

夢の頂点へ！

～ 限りなく向上せよ！ ～

本気になれ！

今週末には全国通信陸上大阪大会が、7月25・26日には大阪中学選手権が開催されます。

中学生にとっては、まさに勝負の7月となります。以前にも書いたように、全国通信陸上大阪大会は、全国通信大会という全国大会の都道府県別分散開催の大阪版です。その記録は全国集計され、全国のランキングが出されます。大阪大会は、以前は長居第二競技場（現在のヤンマーフィールド長居）で開催されていましたが、大阪の中学生にも日本で最も記録が出ると言われる競技場で競技をさせたいという大阪中体連の熱い思いもあって、今はヤンマースタジアム長居で通信陸上が開催されています。この大会で全国大会標準記録を突破すれば全中大会（福島県）に出場できます。また、大阪中学選手権は地区予選会を勝ち上がった選手のみが出場できる、まさに大阪の頂上決戦。学校対抗戦でもあり、自校のユニフォームの誇りをかけた熱き闘いの場です。この大会で3位以内に入れば近畿大会、そして全国大会標準記録を突破すれば全中大会出場となります。大阪の陸上のレベルは高く、全国大会に行けても近畿大会には行けないという事態も起こります。

また、8月10日には、南河内地区記録会が金岡競技場で開催されます。この大会は、7月から8月にかけて、記録を持っていない選手が出場できる大会が全くなかった時代に、どんな選手も何種目でも出場できる記録会をこの南河内だと、南河内地区中体連陸上競技部で立ち上げた大会です。当日は、そんなお盆前に選手が集まるかと心配されましたが、今では他の地区の学校も喜んで参加してくれています。

暑い中での開催となりますが、1年間のなかでも、もっとも記録を狙わなければいけない

時期。長い冬のトレーニングも、この2か月のためにあったといっても過言ではありません。
今こそ、本気になってください。本気で陸上競技に向き合ってください。この夏、みなさん
にとっての「夢の頂点」に向けて、必死に頑張りましょう！

〈通信・中学選手権出場者一覧と期待値〉

※1級は全中参加標準記録

選手名	通信	中学選手権	自己記録	期待値
土海 洸希①	1年 100 m		13"66	13'49
村井 蒼空③	共通 200 m	共通 200 m	23"49	22"75 (1級突破)
山野 尚哉③	共通砲丸投	共通砲丸投	11 m 77	13 m 00 (1級突破)
下南 柚規③		共通 110 m H	18"47	18"25
石田 敦己③		共通走幅跳	5 m 58	5 m 70
坂本 直輝③		共通円盤投	23 m 34	25 m 00
下南・村井・坂本・石田	共通 4 × 100m	共通 4 × 100m	47"13	46"99
渡邊・土海・合寶・東		低学 4 × 100m	52"09	51"89

恩塚 彩美③	3年 100 m	共通 100 m	13"24	12"99
川谷 美月①	1年 100 m		14"85	14"49
辻元 心乃花③	共通 100m H	共通 100 m H	14"84	14"80 (1級突破)
箕浦 綾音③	共通走高跳	共通走高跳	1 m 45	1m45 を1回目で
松原 璃愛③	共通円盤投	共通円盤投	25 m 89	27 m 00
岡本 来乃葉③		共通 200 m	28"79	28"69
田原 愛花③		共通 100 m H	18"17	17"99
小篠 遥②		共通走幅跳	4 m 43	4 m 60
北野 聡椰③		共通砲丸投	9 m 49	9 m 60
浦 あるひ③		共通四種競技	1402 点	18m29-7m90-1m25-30"0
田原・恩塚・辻元・箕浦	共通 4 × 100m	共通 4 × 100m	52"45	51"99
山本・川谷・福嶋・小篠		低学 4 × 100m	57"72	56"99

期待値とは、本人の目標や予想に関係なく、この2つの大会で加藤が勝手に期待している記録です。勝手に期待しているので、勝手に思わせてください。でも、私が期待をしているということだけは忘れないでください。指導者が期待しない限り、絶対にその記録に届かないので。人から期待されるというのはどれだけ素晴らしいことか…。